



平成 18 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライス  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 輝英  
(コード番号 3328 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役兼執行役員 新宮 浩  
経 営 本 部 長  
(TEL. 03-5739-3360)

## ヤフー株式会社の運営する「Yahoo! 共同購入」との コラボレーション企画開始のお知らせ

インターネット上での各種ショッピングサービスをモバイル／WEBで展開するECの企画運営会社、株式会社ネットプライス（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：佐藤輝英 東証マザーズ：3328 <http://www.netprice.co.jp/> 以下、ネットプライス）は、この度、ヤフー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：井上雅博 東証1部：4689 <http://www.yahoo.co.jp/> 以下、Yahoo! JAPAN）の運営するショッピングサイト「Yahoo! 共同購入」にて、2006年9月28日（木）より、コラボレーション企画「共同購入セレクション」を開始いたしますのでお知らせいたします。

### 1. サービス・企画の内容

Yahoo! JAPANでは、2006年1月31日より、日本最大級のインターネットポータル「Yahoo! JAPAN」において、ショッピングモール「Yahoo! 共同購入」を企画・運営しており、Yahoo! JAPANを利用するお客様に高い評価を受けております。

この度、ネットプライスでは、この「Yahoo! 共同購入」とのコラボレーション企画として、同サイト上にて「共同購入セレクション」を開始します。

(URL：<http://groupbuy.yahoo.co.jp/contents/selection/index.html>)

ネットプライスが、日本のインターネットにおける共同購入サービスの先駆者として、2000年3月より展開してきた「ギャザリング」。この「ギャザリング」サービスを通じて培ってきたネットプライスのECサイトの企画力・コンテンツ力と、「Yahoo! 共同購入」の持つメディア力と出店店舗による幅広い商品力を融合し、今回のコラボレーション企画「共同購入セレクション」では、オークションに続いてインターネットならではのショッピングスタイルとして定着しつつある「共同購入」を、さらに多くのお客様により広く認知して頂き、且つ楽しんで頂くことを目的としています。

「共同購入セレクション」では、「Yahoo! 共同購入」に出品されている様々な商品を、季節・イベント、また商品カテゴリ等のテーマにあわせてピックアップし、紹介し販売していきます。あわせて「ネットプライス注目商品！」コーナーでは、ネットプライスが「Yahoo! 共同購入」の顧客属性にあわせた企画商品等を随時出品、紹介してまいります。

まず第1弾の商品としては、ネットプライスの「ギャザリング」でも高い人気を得た企画商品「アクセ福箱（ふくばこ）」（共同購入底値：税込5,229円）を、2006年9月28日（木）より10月12日（木）までの2週間、共同購入方式で販売いたします。

その他、「Yahoo! 共同購入」に出店する店舗の商品を、「共同購入セレクション」の企画ページ上で紹介・販売してまいります。

## ■「共同購入セクション」へのアクセス方法

① パソコンにて以下の URL を入力：

「<http://groupbuy.yahoo.co.jp/contents/selection/index.html>」

② 「Yahoo！共同購入」(<http://groupbuy.yahoo.co.jp/>) のサイトにアクセスし、  
トップページに掲載されている「共同購入セクション」のバナーをクリックしてアクセスください。

## 2. 株式会社ネットプライスの概要

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 社名    | 株式会社ネットプライス<br>(東証マザーズ コード：3328) |
| 本社所在地 | 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー17 階 |
| 電話    | 03-5739-3360 (代)                 |
| 設立    | 1999 (平成 11) 年 11 月 25 日         |
| 資本金   | 23 億 24 百万円 (2006 年 3 月末現在)      |
| 代表者   | 代表取締役社長 佐藤輝英                     |

## 3. 業績に与える影響

今回の新サービス提供による当社の今期の業績に与える影響は軽微であると予想されますが、当社では販売チャネルの拡大により、今後の収益力をさらに強化してまいります。

以上